
幽霊探偵事務所 0

岩雪 竜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幽霊探偵事務所0

【コード】

N3090A

【作者名】

岩雪 竜

【あらすじ】

幽霊探偵を務める折草皇紀は、学園の後輩である女子から依頼を受ける。なぞを解き明かす皇紀に忍び寄る影は・・・一体・・・

序章

序章

俺たちが生きてるこの世界には、まったくもって日本人が思ってるほど平凡な世界ではない。

どこかの国では戦争が起こり、どこかの国ではテロが続き、それまたどこかの国では罪も無い子供たちが殺されていたりする。

それどころか、この日本だってそんなに平和な国ではないのだ。

俺には見えている、誰かを憎み妬む霊の姿が罪も無い人間を呪い殺そうとしている姿が。

そこで、ここに居る俺が、その霊を説得して、まあ空に返す仕事をしてる。

「幽霊探偵事務所」って勝手な名前を付けて仕事をしている。

お代は依頼人にとって一番大切な物、なんていう事は無い、その人が持っている「可能性」、いわば例を見る力をお代とする、清く正しい仕事をしてる。

あ、俺に名前を言うのを忘れてたな、俺は日暮皇紀、高校2年生、厄介な仕事をする元気な高校2年生。

そして事件は、今、この瞬間にでも起こっている……気がする。

第一章

第一章

第巻話 七不思議の学校 その一

肝試しなんか、あんな事の為に学校になんか来るんじゃない。

あんな事しなければ、亜由美は消える事なんか無かったのに……、私が止めるべきだったんだ、そうするのが普通だったんだ。

きつと、今度は私が消える番だ。

私は……殺されるんだ……誰かに。

「……であるから……になる、その為に……とするのがよい。」

「つまらない先生の話聞くのは、正直退屈で仕方がない気がする。確かに言ってる事はもつとも大事を言ってるが、そんなもの教科書にでも載っている、それだけなら、学校に先生なのいらぬのだ。そんな事を言っただって、先生が居なくなつて授業がなくなるわけでもない、俺はいつものように教室の窓から外を眺めながら夢の世界へ入り込もうとした。」

「ねえ、皇紀君、依頼があつたよ、どうするの?」

「依頼?誰から?」

「えつとね、この学園の人みたい。」

「分かつた、今日会ってみるよ、待ち合わせ場所教えて。」

俺の依頼人は特殊な力を持っている。

いや、持って居ないと、俺に依頼を持ち込む事すらできない。

「霊を見る力」、それこそが依頼をする為に必要なもの、その力をお代として、俺は仕事をする。

まあ、俺がこの仕事をする事になってから、ずっとこのように事になっている。

ああ、それで、その助手って言うのかな、連絡係って感じだけど、高月夏実って言うんだけど、こいつは人間じゃない。

突然だけど、夏実は死に人だ、簡単に言えば幽霊。

本当は還すのが仕事なのだけど、夏実は俺にとって大切な人だった、きつと先代に見つかつたら、俺もきつと大変な事になるんだろうけど、仕方ないからな。

「あの、折草皇紀さんですか？」

「ん、ああ、えつと、佐久間由梨絵さんですね？」

「んで、この子が依頼人らしい。」

「はい、その依頼の方を。」

結構せつかちな子みたいだ、こんな人前で依頼の話するなんて普通じゃないのにな。

「まあ、その話は事務所の方で。」

「あ、はい、すいません。」

「いえいえ、こちらです。」

事務所に置かれているテーブルには既に紅茶と茶菓子が置かれている。

もちろん夏実がやった事なんだけど、そんな事が依頼人である由梨絵が知ってるはずも無い。

「あの、これは。」

「ああ、どうぞ、毒なんか入ってないから。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3090a/>

幽霊探偵事務所 0

2010年10月9日00時30分発行